

後期

27. 3. 7

平成 27 年度

教科・領域教育専攻社会系コース

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙 1 枚・問題用紙 3 枚・解答用紙 7 枚あるかどうかを確認すること。ただし解答用紙は、

社会科教育の分野用	2 枚
歴史の分野用	2 枚
地理の分野用	1 枚
公民の分野用	2 枚

で構成されている。
2. 社会科教育・歴史・地理・公民の 4 分野から一つを選択し、それぞれの指示に従って解答すること。
3. 解答用紙 1 枚目の選択受験分野表の分野欄に、選択した 1 分野を○で示すこと。
4. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を記入すること。
5. 選択しなかった分野の解答用紙には用紙全面に「**X**」を大書すること。
6. 解答が解答用紙の表面に書ききれない場合は、裏面に続けて記入すること。
7. 試験終了後は解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は試験問題表紙を含め持ち帰ること。

[社会科教育の分野] 次の2題の全てに解答せよ。

問題 1

社会科教育における新しい学び方として「ワークショップ」の活用が唱えられている。「ワークショップ」とは、教師の講義を子どもたちが受動的に聞くのではなく、子どもたち自身が議論したり、体を使って体験したりするなどの学習形態とされる。社会科授業に「ワークショップ」形式を取り入れることが望まれている背景や理由について、あなたの見解を述べよ。

問題 2

民主主義社会の市民として必要とされる資質能力のひとつであり、その中核をなすものとして「批判的思考力（クリティカルシンキング）」が取り上げられる。「批判的思考力」は、「自分や他者の思考のプロセスとその結果産み出される知識の内容を意識的に吟味できる論理的で、内省的な能力」であると理解することができる。

社会科や地理歴史科・公民科で「批判的思考力」を育成するには、どのような授業を実践することが有効だと考えるか。中学校社会科または高等学校地理歴史科・公民科から任意の主題を設定し、何をどのように教授学習するのかが分かるように、授業展開を具体的に説明せよ。

[歴史の分野]

次の4題より2題を選んで解答せよ(各問題に1枚の解答用紙を用い、解答用紙には選択した問題の番号を必ず記入すること)。

問題 1

12世紀末、東国にはじめて武士による本格的な政権ができた。その政権について下記の用語をすべて使って説明せよ。

語群： 主従関係 守護 地頭 政所 執権

問題 2

藩体制の成立とその特徴について、下記の用語をすべて使って説明せよ。

語群： 公儀 家臣団 軍役 検地 小農自立 城下町

問題 3

次の語句のうち二つ選択し、それぞれの内容と歴史的意義について論ぜよ。

- (1) ローマ進軍 (2) マーシャル=プラン
(3) タンジマート (4) 価格革命

問題 4

ルターとカルヴァンの宗教改革運動を比較し、それぞれの特色ならびに両者の相違について論ぜよ。

[地理の分野] 次の2題の全てに解答せよ。

問題 1

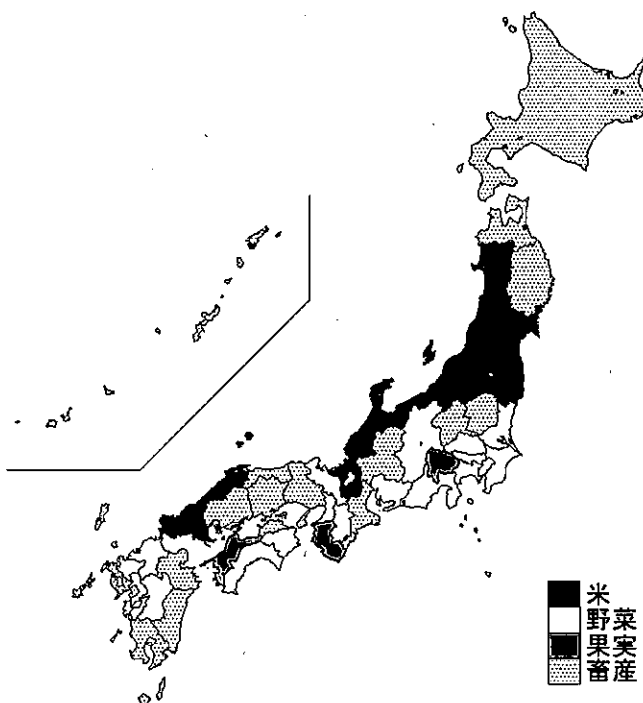
右の図は、東かがわ市の地形図の一部を示したものである(105%に拡大。一部加筆)。この図を見て以下の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) この地形図の縮尺(105%に拡大する前の、原図の縮尺)を根拠とともに答えよ。
- (2) 図中Aの安戸池はどのように形成されたと考えられるか。説明せよ。
- (3) この図に示された場所での農業にとって障害となる気候条件と、それに対処するための措置として図から読み取ることのできるものについて説明せよ。

問題 2

下記の4題より2題を選択し解答せよ(解答欄には選択した問題の記号も明記すること)。

- A EUの共通農業政策について説明せよ。
- B 国勢調査統計と住民基本台帳統計の違いについて説明せよ。
- C 地理空間情報活用推進基本法による「基盤地図情報」について簡単に説明せよ。
- D 下の図は、各都道府県につき、その農業産出額(2013年)において米・野菜・果実・畜産のうち最も額の大きいものによって塗り分けられたものである(数値は農林水産省統計表による)。この図を用い日本の農業について説明せよ。



[公民の分野]

次の8題より2題を選んで解答せよ(各問題に1枚の解答用紙を用い、解答用紙には選択した問題の番号を必ず記入すること)。

問題 1

全国学力テストの実施および結果公表という教育行政措置について、憲法学ではこれを批判する見解が有力である。どのような理由により批判されていると考えられるか、論ぜよ。

問題 2

地域における多様な争点をめぐる住民投票については、その結果に法的拘束力が認められていない。これはどのような理由に基づくと考えられるか、論ぜよ。

問題 3

2014年6月、政府は臨時閣議で経済財政運営と改革の基本方針、新しい成長戦略、規制改革実施計画をそれぞれ決定した。その中には法人実効税率を20%まで引き下げると書かれている。実効税率の意味と、法人税減税の目的について、あなたの考えを書きなさい。

問題 4

2020年東京オリンピックが開催されることになった。オリンピックの経済効果についてIS-LM曲線を用いて説明せよ。

問題 5

宋代以降の儒教倫理は「性即理」「心即理」「心即氣」の3説を中心に展開する。各説の内容と各々の説の展開状況を具体的に説明せよ。

問題 6

右の文章を書き下し文にするか、もしくは口語訳せよ。

問題 7

現代社会のマス・メディアについて社会学的に考察せよ。

問題 8

現代社会のエスニシティについて社会学的に考察せよ。

仲尼曰。君子中庸。小人反中庸。中庸者、不偏不倚、無過不及、而平常之理、乃天命所當然、精微之極致也。唯君子之中庸也、君子而時中。小人之中庸也、小人而無忌憚也。王肅本作小人之反也。今從之。○君子之所以為中庸者、以其有君子之德、而又能隨時以中也。小人之所以反中庸者、以其有小人之心、而又無所忌憚也。蓋中無定體、隨時而在、是乃平常之理也。君子知其在我、故能戒謹不睹、恐懼不聞、而無時不中。小人不知有此、則肆欲妄行、而無所忌憚矣。

右第二章 此下十章皆論中庸、以釋首章之義、文雖不屬、而意實相承也。變和言庸者、游氏曰、以性情言是也。然中庸之中、實兼中和之義。

瀧川龜太郎『纂標大学中庸章句』松雲書院